



五中だより

令和 5 年 5 月 1 日
小平市立小平第五中学校
校長 伊藤 克行
小平市小川町 1 - 7 9 8

チャット GPT について

校長 伊藤 克行

最近話題のチャット GPT についてについて書きたいと思います。チャット GPT は、質問することで対話による回答を得ることができます。チャット GPT の魅力は、質問文を自然に理解し、違和感のない文章で返答する、精度の高いやりとりができることです。これまでの AI (人工知能) 技術に見られた不自然な文章表現ではなく、より自然なやり取りができるそうです。

先日、朝の報道番組で、あるアナウンサーが、番組冒頭で使うために、毎朝約 30 分かけて考える朝の挨拶を、試しにチャット GPT に尋ねたところ、1 分間で素晴らしい挨拶文ができあがったと話しているのを見かけました。皆さんにも身近な長期休みの読書感想文や、大学の卒業論文 (原稿用紙何十枚もの大作です。) なども簡単に書いてしまうといわれています。

便利さの反面、危険性も指摘されていますので、2 点だけ紹介します。

1 つは悪用できる点です。戦争の戦略などにも利用できるといわれているそうです。他にもプログラム言語にも対応しているので、悪質なウイルスやフィッシングなどにも利用される危険性が指摘されています。

2 つめは内容の正誤性の問題です。チャット GPT によって導き出された文章は正しいとは限りません。つまり、それが正しいかどうかを判断する力が必要です。別のテレビ番組で、ある歌手がその歌手の曲についてチャット GPT に尋ねたところ、もっともらしい回答文ですが間違った情報が提示されていました。私がテレビを見ながら感じたのは、その情報の誤りは、歌手本人かよほどのファンでない限り、情報の誤りが判断できない内容だったことです。つまりチャット GPT によって流される情報が高度であればあるほど、高い知識がなければ、その情報の正誤性は判断できないということの恐ろしさを感じました。

映画のような話ですがチャット GPT のような AI 技術は映像にまで発展していくといわれています。ネット上に本人ではない作られた映像があたかも本人が語ったかのように、全世界にいと簡単に広がってしまうことが起こりうるまで来ています。

今、中学生の皆さんはこれからそういった世界で生きていくことになるわけです。便利さと引き換えに善悪の判断や、道徳性、高い知識が求められる世界になっていくように思います。

「宿題の読書感想文に使ってはいけませんよ。」というレベルではなく、便利なツールを便利に使えるだけの力を、皆さんは身につけていかなければなりません。だからこそ、「自分で考え、判断できる力」が必要です。そして、そのためにはしっかり勉強をして、AI に負けない、幅広い知識を身につけなければなりません。

学習者用端末の持ち帰りも始まっています。都立高校では ICT 端末へのフィルタリングや、監視は一切行わないそうです。便利なツールを便利に使いこなす練習はもう始まっているのです。情報をしっかりと、詳しく調べるだけでなく、様々な場面でどうすることが正しい行動なのか、自分にとって役に立つのかを考える練習をしていきましょう。

引き渡し訓練

4月26日（水）に大地震（震度5弱以上）発生時の引き渡し訓練を実施しました。スムーズな引き渡しにご協力をいただきありがとうございました。雨天のため各教室廊下での引き渡しでしたが、実際に震度5弱以上の地震が発生した場合には、生徒は校庭に避難していることも考えられます。引き取り者の方は学校のホームページやスクールメールシステムで最新の情報をご確認の上、臨機応変な対応をお願いします。また、ぜひこの機会に、ご家庭でも実際にいくつかの場面を想定しながら、「こんな場合はこんな行動をとる」といった話し合いをもち、いざという時のための準備をしておいてください。数年前に各家庭に配られた『東京防災』（黄色の冊子）を家族で読んでみるのもおすすめです（「東京防災」で検索すればダウンロードも可能です）。なお、引き渡し訓練を受けての校長講話の動画視聴とアンケートへの回答にもご協力をお願いいたします。

知っていますか？大震災時の避難場所

小平市では「〇〇地域の方は、△△避難所」といった、避難所の割り振りは行っていません。避難が必要になった際にどこの避難場所等に避難すればいいのか、「小平市防災マップ」等を参考に各家庭であらかじめ確認しておきましょう。

いっとき避難場所

いっとき避難場所は、地震が発生し火災等の危険があり、このままでは自分に危険が及ぶと判断した場合に公的な避難指示、または救護・救助を受けるために、一時的に避難し状況を把握できる場所です。

学区域では⇒ 五中、一小、十二小、上宿小、小平西高校、白梅学園グラウンド、創価学園第1グラウンド、中島町公園

広域避難場所

広域避難場所は、火災等が拡大し、いっとき避難場所では危険であると判断される場合に輻射熱や煙を回避し、安全を確保できる場所です。 **学区域では⇒ 中央公園**

避難所

避難所は、住居等を喪失するなど引き続き救援・救助を必要とされる場合に応急的な食料の配布等の保護を受けられる場所です。 **学区域では⇒ 五中、一小、十二小、総合体育館、小川公民館、上宿公民館**

福祉避難所

福祉避難所は、要配慮者（高齢者、障がい者、難病患者、妊産婦、乳幼児等）の方々が、状況に応じた医療や介護等の必要な支援を受けられる場所です。 **学区域では⇒ 小川町一丁目・上水新町・中島各地域センター、けやきの郷 など**

*詳しくは小平市のホームページ等をご確認ください。

花壇がきれいになりました

昨年度末に JA 東京むさし小平支店より、小平市園芸組合が行っている「花壇整備事業」の提案がありました。植木や花の生産者の中に、本校の卒業生も多いということで、お声がけをいただきました。校門入ってすぐ左側、プールの機械室前の花壇を整備していただきました。卒業式と入学式は色とりどりの花が咲く素敵な花壇で、卒業生と新入生を祝うことができました。

